



# 校長室の窓から

座間市立東原小学校（電話253-3145）

東原小キャラクター「かめっち」

いよいよ運動会の日が近づいてきました。この1か月の間、どの学年も一生懸命練習を積み重ねてきました。暑さの厳しい日の昼休み、応援団やリレーの練習後に声をかけると「疲れましたー!」「毎日練習してるから慣れました。暑くても全然平気です!」などの声が返ってきました。精一杯練習に取り組んでいるという充実した表情が印象的でした。天候が心配ですが、当日は温かい声援をよろしくお願ひいたします。



## 東原小&運動会のスローガン

### 東原小『あいさつの太陽きらめかせよう!みんなが楽しい東原』 運動会『心をついに~協力・挑戦・運動会~』

児童会本部を中心に子どもたちの想いが詰まった2つのスローガンが決まりました。全クラスからキーワードを出し合い決定したものです。素敵なキーワードがたくさんありました。

東原小のスローガンでは、笑顔輝く、ものを大切に、誰にでもやさしい、気持ちのこもった挨拶があふれる学校、諦めない、メリハリ、人のことを大切にできる、何事にも全力・・・子どもたちがどんな学校にしたいか、どんなふうに学校生活を送りたいかが伝わってきて嬉しくなります。実際には、目指すような行動できないことも当然あり、その度に自分の行動を振り返ったり、指導や助言を受けたりします。それも成長の大切な過程です。そして、私たち職員は、子どもたちの心の根底にあるこれらの前向きな気持ちを大切にしていきたいです。

運動会のスローガンでは、拍手がいっぱい、みんなとがんばる、仲間と一緒に、自分の力を出し切る、勝っても負けても真剣勝負、楽しむ心を忘れない、なんでもチャレンジ・・・中でも、「みんなで」「協力」という意見が多くありました。学校教育目標の「共に歩む」の部分になります。仲間が頑張っている様子に刺激を受けて自分も頑張れたり、仲間の声援によって力が湧いてきたりと、共に取り組む中で学んだり成長したりすることがたくさんあります。6年生は仲間と息を合わせて声をかけ合いながら、裸足になって集団演技に取り組んでいます。集団演技では、仲間の存在をより感じていると思います。うまくいかなかった演技が次に成功したとき、見ている私にも大きなものが伝わってきました。1人の頑張りではどうにもならないみんなの力を感じます。休憩時間にホッと一息ついて、足の裏をなでながら共に過ごす時間もかけがえのない時間だと思います。

たくさんの挑戦をし、練習を積み重ねていく中で心が一つになっていく子どもたちの成長ぶりがすばらしいです。そして、運動会本番も楽しみです。